

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月09日

計画の名称	20 緊急輸送道路等の無電柱化の推進（無電柱化推進計画支援）												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和02年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	福島県												
計画の目標	電線地中化等による無電柱化を推進し、街並みの景観、都市防災機能の向上や安全で快適な歩行空間の確保を進める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	264	A	264	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成31年度当初	平成31年度末	令和2年度末
1	福島県無電柱化推進計画に位置付けられた対策箇所の無電柱化を進め、震災時の緊急輸送路等の機能確保を図る。 無電柱化された道路の延長	102km	103km	104km

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H31	R02	R03	R04	R05					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
道路事業	A01-001	道路	一般	福島県	直接	福島県	都道府 県道	交安	20-A-0001(一)河内郡山線 長者工区	電線共同溝 L=3,420m	郡山市						106	-			
		20-A-0001																			
	A01-002	道路	一般	福島県	直接	福島県	国道	交安	20-A-0002 (国)252号 七日町工区	電線共同溝 L=1,800m	会津若松市						23	-			
		20-A-0002																			
	A01-003	道路	一般	福島県	直接	福島県	都道府 県道	交安	20-A-0003 (主)喜多方会 津坂下線 三丁目工区	電線共同溝 L=1,750m	喜多方市						10	-			
		20-A-0003																			
	A01-004	道路	一般	福島県	直接	福島県	国道	交安	20-A-0004 (国)459号 上町工区	電線共同溝 L=350m	喜多方市						125	-			
		20-A-0004																			
												小計						264			
												合計						264			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 福島県において評価を実施する。	事後評価の実施時期 令和3年度
	公表の方法 福島県公式ホームページによる公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	事業の進捗により、無電柱化された道路の延長の目標を達成することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	無電柱化の完了により、都市防災機能の向上とともに安全で快適な歩行空間の確保、歴史的な町並みと調和する都市景観の形成に寄与した。
特記事項（今後の方針等）	
引き続き、都市防災機能向上等の観点から、無電柱化推進計画に基づき市街地内の緊急輸送路等において更なる無電柱化の推進を図っていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終 目標値	104km
	最終 実績値	104km